



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いていてすごくずしりしゃべっていてすごく心に響きました。

原爆で放射線や衝撃波が起こることは知っていましたが上昇気流が起こることは知りませんでした。それだけ原子力爆弾がおそろしいんだなとあらためてわかりました。

表面温度が太陽より原爆の方が熱いと聞いてほんとうに人間が産み出してよかったものなのかと考えています。

原爆先生はこんなにつらい。かなしい話なのによくいろんな人に話せるなと思いました。しかも二度こんなことが起きないようにかたりっいでいかねければいけないんだなと感じました。なので私たちが今日学習したことをいろんな人に広めて平和の大切さを知ってほしいです。

貴重な体験ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生の特~~別~~授業はとても分かりやすく
すぐに理解できる授業でした。疑問が一つもなく、
すべてを説明してくれました。ありがとうございます。
特に印象に残った話は10歳のおとこの子がシャツを
引張ってお姉さんの所へつれいって手当てをし
その60年後に手紙でそのお姉さんとやりとりを
していたことです。そのお姉さんはすごく感謝をして
いたのだなと思いました。手紙も着かんをなくしてしま
ったお姉さんをなごさめているような文章でとてもすて
きななと思いました。もう印象に残ったことか
あります。それは原爆が落ちる時の音です。この音は
本では分からない。実際に会って話さないと聞けない
音だと思うので。すごい体験をしたな〜と思います。
原爆が落とされているわけではないのに、毎回音に
「びく」として、もし本当に原爆が落とされていたら、
こんな「びく」だけではあさまらないなと思い、その中で
兵士をやっていることは本当にすごいことだなと
思いました。貴重な経験を本当にありがとう
ございました。家族に今日話してくれたことを話します!



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

全部印象に残ったけど一番は黒いシミのところ
で原爆があった瞬間にいなくなっただけで黒いシミだけ
が残ったところ。あるいは原爆があった瞬間にいなくなっ
た人は考えるひまもなく消えてしまった
と思うから悲しくなってくる。

原爆は中心が100万度で外側が7000度だから
どこにしろ太陽より熱いし太陽が来てまで来
たと思、たから放射線が怖いから本当に
考えるひまもないと思、た。

地下にいたとしても熱がくる程じゃないし安全
とは思えないから1分1秒の14分人と思は
ないから悲しい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、助けを求めている人は、と「それだけ苦しい思いをしていたのか」ということが分かるたびに、平和というものはと「それだけ大七刃にしなけれは、いけないうものなのかな」と考えました。

原子爆弾は、太陽の表面より温度が高いと知ったときにたった1発の原子爆弾で、24万人の人が被害にあったと考えると、平和の大七刃さが分かりました。だから、平和というものの大七刃さを考えてこれからはすこし息を吐きたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさがよく分かりました。先生のお父様が
見た光景がまるで目に見えてくるように分かりました。目の前
で人が死んでしまうかなし、そのことではなにもできない
苦しさがまるで自分のことのように感じられました。今までは
知らなかった原爆のすさまじい威力を知ることができました。
また、アメリカが原爆投下した時のたぐらみのような物
を知ることができ、今までは、なんで日本に原爆を投下したのだ
ろう、なんで広島や長崎にしたのだらうなどの質問の答え
を知ることができたので、よかったです。死亡率が40%だと思い
て知りませんでしたし、なんとおそろしさが知られました。私は
100万の熱など体験したことすもろんありませんか、今私達が
感じる熱い、と言うのには比べものにもならない
のだとは分かりますし、義三さんが感じたことがとても
よく伝わるような話し方でより重く感じられました。私が
知らなかったことが急に自分のことのように、感じら
れ、様々なことが分かりました。原爆先生、私達にとて
良い体験をさせてくださりありがとうございます。これか
らは、私達が次につなげて、平和を保ちます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、特別授業の中で、一番印象に残ったものは、義三さんの動画でした。なぜなら、その動画の中で義三さんは、記念館の資料を見て驚いたり、悲しんだりする非被爆者には、実際に被爆したときの生々しさは感じられないという内容を話していたので、僕は、これから悲惨な出来事の資料を觀賞するときは、悲しみや驚愕の感情を抱いたとしても実際に被害にあった人は、資料を見て何か思った人よりも、断然苦しく、辛かったことを意識し、そして未来で悲惨なことが起きないように、その悲惨な出来事の死端を具体的に知り、当時の時代背景や人々の心理も調べて、自分の心の中にずっと置いていけるものにはようと考え、思ったからです。また、原爆雲の話を印象に残りました。理由は、原爆雲の上の部分の部分が平らになり、雲が赤、青紫、黄の何色にも見える理由が、原爆の高温により空気が膨張し上昇気流が発生し、建物の残骸がそれに乗り、成層圏で雲の上昇が止まり、残骸を含んだ雲が太陽光を屈折させるからだと具体的に教わり、仕組みに興味を持ったからです。これから今日学んだことを活かせるよう資料を大切に保管し、ずっと忘れないものにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講した中で原爆が投下された後人間の皮ふと服がたれてはまっていたという話が一番印象に残りました。人間の皮ふがたれてしまて、人間ではないみたいなたんに一しゅんでなってしまうと思つたとしてもおどろきました。また、今までは原爆が落ちて、町が火の海になてしまても原爆は太陽ほどは暑くないと思ていました。しかし、お話を聞いて、太陽よりも暑いと知り、私たちが普通に暮らす町の600mほど上で太陽よりも高い温度のものが落ちてくると思つたとしておどろきました。教科書には書いていなかった原爆のおそろしさをくわしく知り、だから戦争は絶対やてはいけないのだと改めて感じる事ができました。また、平和の素晴しさ大切さを深く考える事ができました。そして、この戦争のおそろしさを他の人にも伝えていく事が大事な事だと思つました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先生のお話の中で「心に残っているのは、原子爆弾の熱線が7000度もあり、いっしょんで川や井戸の水が蒸発してしまったことです。また、原燃資料館の非さんな写真や人形も、実体験者からすると生々しく感じる、ということにおどろき、改めて原爆の力をおそろしく感じました。お話の中に、「人間の姿ではない」という言葉が何度も出てきました。それを聞き、みんな同じような状況で助けをさしのべてくれる人はだれもいないのに、それを求めて歩る人が目にかびました。そのけがの様子を想像し、今の私たちは少のけがを大事にしすぎていると思いました。時代の進みとともに技術が進歩し、兵器もたやすく命をうばわれる物になっていき、とんじけ戦争による被害が大きくなっています。なので、高度な技術を命の取り合いに使わないことが大切だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆について矢張り、平和の大切さがよく分かりました。特に話しを聞いて、おどろいたことは7000°という鉄がとける温度だけでも1500°ということを知り、とても熱かったんだと思いました。火暴風だけでも、毎秒440m音速だけでも340mということを知りおどろきました。そのことを知り、一人のうちに建物や人などが壊れる火だと思いました、これはなんだと思いました。とても広いはんに広がって逃げきほをおぼ、なんだと思いました。ぼくは特別授業を受講して、聞いた話を次の世代の人々にも伝えていこうと思いました。貴重なお話をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

けし

/

特別授業を受ける前広島原爆について
 思っていたのは「音は凄く可哀想」と思っていました。
 けど先生が原爆の音とかで、この音の大きさの
 音は凄いと知って、凄くおどりました。そして、
 の目的地から4kmも離れたところから落ちてきて
 矢の如くで、おどりました。そして、パラシュートに
 のせて来たという体験をしたことがあり、おど
 パラシュートにラジオ機をぶらさせて来て
 けじめを知ったので、しっかり頭にたたきこめました。
 そして、ほかがこの学習で一番思い出に残る、あの音
 の音がけがれて、あんなに想像したことです。
 ぼくは前までみんな焼死したと思、いかに人間が
 、とくらの人がい、けい、い、というのが、きょうまででも
 印象に残りました。けどこの思い出は、あんなことを知る
 とか経験になるとか良い思い出にな、あんなにいいか
 と思、でも、改めて広島原爆のことを知ると
 良かった、あかとうござりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

とてもためになった。爆発の音がビクッした



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

教科書では分からなかった細かい温度やきょりなどを知ることができてよかったです。とくに義三の物語がとても印象に残っています。理由は教科書では今の視点だけ、義三の物語は義三の視点だから自分で想像できてリモデしたし、その時のその場所の様子がかつて「こゝろな〜」などと感じました。原爆の音もしかり知ることができてよりこゝろが増えました。文章を読んだりする時より聞いた方が追力がある、ておもしろかったです。自分か思っていたよりも原爆というおそろしいものについて知ることができました。コロナウイルスがおさまったらできたら広島島の原爆ドームに行ってみたいと思いました。このようなことをしてくれてありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/7

今回は原爆についていろいろなことを教えていただきありがとうございました。

ごさいました。僕は、原子爆弾の力と、被爆地の実際の様子を聞いて、いつもは核兵器はただおそろしいものかと思っていたけど、話を聞いて、原子爆弾は多くの命をうばってしまうものだから絶対に使用してはいけないと思いました。原子爆弾は、使用することで原爆症になっ、てしまっ、今なお苦しんでる人がいるという話を聞いたときにはおどろきました。よしろうさんの体験談を聞かせてもらっ、特に印象に残ったのは、よしろうさんが死体のかたかけをしていたことでは。原子爆弾で多くの命がうばら、れちゃってるのを見て、よしろうさんは原子爆弾のおそろしさを実感し、絶対に使っ、てはいけない...と思っ、たのではないかと思いました。原子爆弾については、自分でももう一度考えてみた...と思いました。原子爆弾が落とされてから何十年も過か、平和に暮らしている自分たちは幸せだと改めて思っ、ました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

✓ 平和の大切さがとても良く伝わって特別授業を行ってくださりありがとうございます。自分は歴史が得意で、歴史の本等を読んでおり特に太平洋戦争の時代に関しては、余り触れた事が無かったのでとても為になりました。肉がはがれおちると言われていた時、罵詈雑言が立ちました。戦争は必要不可欠な事だと。平和は必要不可欠な事だと。平和の大切さを感じました。広島には行かずに、原爆展のこともよく知ることから、基礎となることや原爆を落とす特攻機の名前の由来や知識も教えてくれてありがとうございます。原爆は石炭の兵器で、およそは苦しみかき70000の爆風の中、生き残れば60%と多くの方が死に、その他にも多くの方が避難先や多勢の人の命を奪う原爆。被害者の方々の苦しみや二度と出来ぬ苦しみも未来の語りについて平和大切戦争の恐ろしさや世界に示し、二度とこのような戦争を起さぬ様にしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆で人が人ではなくなるといふのが、原爆が
かゝるくらい使つては行けないのかがおわかりか
らなう。よく原爆のこゝろをおぼえさがおかりました。
原爆が太陽より温度が高いのかおぼえいた。
広島と小倉と長崎以外に古く黄浜、新島、
京都が候補になつて、こゝろ、もしかしたらこゝろも
原爆が投下されてこゝろかもしなくなつて、ひびき
しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/7

もし私があのとき広島にいたら、もし私が義三さんだったらどうして…
そのことを深く考えさせられる、教科書よりも、本よりも重みのある、
そして大切にしなければいけないお話だと感じました。

原爆の怖さ、そして被害の大ききにも圧倒されましたが、何よりも
私のいんしょうに残っているのは、命令されてもいないのに全身に
大やけどを負った人達に手をさしのべてあげる義三さんの心の
あたたかさです。

結果的に皮ふがはがれてしず、て痛いと言われても、自分だったら
本当にあのとき手をさしのべてたかと思うと、すっぴいなあと思
います。

けがをしていた女性を助けた話もそうです。

傷口にクジがわいていたら、と、てあげようと思い、根気強く
取りのぞく様子は、聞くだけでもやさしさがあったわってくるし、
なぜ義三さんのような良いい人まで戦いに巻き込まれなくてはな
なかつたんだろうと、分かっていても少しくせしくなります。

原爆ほどではないかもしれないけど、苦しいときでも、いえ苦しい
ときだからこそ、やさしさを忘れないようにすることが大事だとい
うことを、お話を通して感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

特別授業をするまではぼくは広島に原爆を造船所をつかえなくさせるためにおとしたと思っ
 いたけど特別授業をうけて原爆をおとすための条件は直径5kmを超えること
 平野であることと空しいかながらことと知
 たしりもその候補にな都市は広島長崎以外は
 小倉、横浜、新潟、京都などもあつた。
 ほかにも原爆でたくさんの方が死んでしまっ
 てそれは原爆のそのもので死んだ人が多
 いと思、ていたが痛気肺炎のうすで死んでしま
 った人が多いとわかつた。
 爆心地は一人真空になりそしてそこに
 空気がながれこんで上へう気流がでま
 きのこのようにけありが広がっていくことを聞
 いたらはじめ義三さんがみた赤や紫晴といつた
 色をみたのはそのものことによるといふ
 ところがあるのかとぼくがとけたようにな
 かがした。
 絵などももちいてとてわかりやすい説明
 ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

私は実際原爆資料館に行きたことがあるのですが、とても衝動を
受けました。でもあれ以上実際の戦争はひどい状態であつたと
聞き、なんと表現すれば良いのか分らないくらい、心なりました。

今生になり歴史の勉強が始まり広島に原爆が落とされ、沢
山の人々が亡くなったと知りましたが、運が良く命を落とさず
にすんだ兵隊さん達、自分が命を落とさなければ、本当に生きている
のか、分らないくらい毎日、毎日物忘れの毎日を送っていたと思
います。

私は、歴史で、なぜ勉強しなければならぬのか、知らなかつた
のですが、今日やと、知りました。沢山の意味があると思つますが、
私は「戦争」という人が沢山命を落とし、苦しいものを二度とおこ
さなければ」といふことです。また、原爆資料館に行き、昔と今の
原爆先生の授業を受けてから、見方が変わつて来ると思つたので、また
改めて行き、原爆戦争について考へて来たいです。それに今日学ん
だことを後世に伝えて来たいと思つます。

本当に、沢山のことを教へて下さり、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業の中で一番心に残ったのは、
「7000℃の少年」です。なぜかと言うと想像してもできない
ほど辛いものだったのだからだと思います。死体を運
ぶときはどれほど辛く大変なものだから想像してみま
したかとても想像できませんでした。

原爆がおとされたときの音はとても怖く、びっくりしました。
池田義三さんの「きれいすぎる」という言葉におどろきました。
なぜなら、私が思っていたものもあの人の形のおなものでした
からです。また「きれいすぎる」という言葉で、自分達が思
っている以上のものだったんだと思いました。

今回きいたお話で原爆はとても辛い、悲しいものだと
改めて思いました。なので、こういったことが二度とおこら
ないようにしていきたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

授業をして、戦争で苦しかったこと、原爆についてには社会の授業をしたけど、原爆についての話主人公が実際に体験した話が全て印象に残り、話を聞いてもいかなことが起きたのか自分でも想像できず、原爆を二度と使てはいけなく改めて思いました。社会の授業では軍隊、他の苦しさを勉強したけど、今回は兵隊に士人自身が実際に体験して、とても苦しいことが起き、自分もびっくりしたことがあつた戦争を二度とやてはいけなく思いました。そして、爆心±せに近いくにいた人がいらしかん石灰、または白骨だけが残ったという話。爆心±せの近くにはいた人が無傷だったちよつとびっくりした話。とても貴重な話を聞けとてもよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最後に記録などは、体験にかなわないということを知り、
 たゞで、記録などを見たと思えつらかったと思つたのに、
 本当は、想像ができてないつらさだったのだなと思ひ
 ました。アメリカが京都に原爆をおとさなかったのが
 そこにある文化財のためだったということを知り、
 アメリカが「いい国なのか悪い国だったのか」
 およびましたが、広島での被害を見たうえで、
 長崎にも原爆を落していたので、このときのアメリカは、
 悪い国だったと思ひました。原爆の仕組みを知り、
 苦しいと思ひました。原爆は今までは2回しか落ちてこなか
 ったので、これからの未来をつくるほくた「ちが」もう二度と
 同じ誤ちをおかさないために、なりたいと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ほくはこの話しを聞いて考えなどかあり
 ます。まず話しを聞いていて一番最初
 のおしいたところの人のかにはけくさの
 あたりで最後(300人)のころトラック
 にのりとしていた人たちはなんでこれか
 したのかかかすこしになりました。個人的
 な意見としては原爆の者(か)が線(か)で意識
 がもたれておちたのかと思お。そしてこの
 川の遺体回(か)ないとい(か)とわく(か)の(か)で
 くな(か)いたかと思(か)象(か)と(か)な(か)ら(か)る(か)お(か)り(か)
 う(か)で(か)実(か)際(か)には(か)ん(か)で(か)も(か)した(か)よ(か)ど(か)の(か)よ(か)う(か)に
 思(か)た(か)か(か)は(か)想(か)象(か)は(か)お(か)り(か)て(か)か(か)ない(か)自(か)分(か)的(か)な
 集(か)集(か)点(か)です。そして(か)個(か)人(か)的(か)に(か)考(か)え(か)か(か)ま(か)ま(か)な(か)い
 の(か)か(か)お(か)し(か)て(か)ん(か)の(か)票(か)は(か)資(か)料(か)館(か)で(か)言(か)った(か)言(か)葉(か)
 きれ(か)いた(か)し(か)ま(か)の(か)う(か)い(か)う(か)意(か)味(か)だ(か)ら(か)た(か)か(か)は(か)個(か)人
 自(か)然(か)には(か)ひ(か)お(か)した(か)は(か)も(か)と(か)ひ(か)ど(か)い(か)か(か)た(か)た(か)と(か)ら
 こと(か)い(か)れ(か)いた(か)とし(か)ら(か)た(か)の(か)う(か)か(か)？(か)これ(か)か(か)進(か)ん
 て(か)い(か)く(か)と(か)も(か)と(か)風(か)化(か)して(か)い(か)つ(か)て(か)しま(か)う(か)の(か)い(か)本
 けた(か)した(か)人(か)の(か)言(か)語(か)か(か)を(か)書(か)いた(か)女(か)は(か)残(か)さ(か)ない(か)と(か)何

これはなく(か)か(か)い(か)ま(か)す(か)あ(か)の(か)で(か)これ(か)い(か)ど(か)の(か)う(か)に(か)原(か)爆(か)を(か)知(か)る(か)か(か)
 一番(か)の(か)問(か)題(か)だ(か)と思(か)います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

私は、原爆先生の授業で義三さんのお話を聞いて、原子爆だんの恐ろしさを知ることができました。お話の中で特に印象に残っているのは、流川で義三さんたちが捜索をした場面です。瓦礫に埋もれた防火用水の桶の中に人がいたということを知って、とてもおどろきました。また、原爆によって、広島に住んでいた人々の5人に2人もの人がなくなってしまうと聞き、とてもショックでした。そして、このお話の最初は、「7000°の少年」という言葉の意味が全くわからなかつたけれど、原爆先生のお話を最後まで聞いたら、この言葉の意味をよく理解することができました。この学習で、原爆についてのお話を聞いて、もう、このようなことが二度と起きないようにしなければならぬと思いました。そのために、私は、この出来事を忘れずに、周りの人に伝えていこうと思います。そして、今後二度と戦争が起きないでほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆は、すくなく、やけどに当たっているのは、すくなく、711だけど、この授業を受けて、原爆は、すくなく、やけどに当たっているのではなく、むしろ、はかばかして、かたかた、すくなく、なくなっている、ということ、わかりました。

それ以外でも、原爆、爆弾、投下都市の条件がある、とは、知らなかった、ので、しれて、おられた、です。私は、みんな、どこに、原爆を、当たる、か、きめて、そこに、おとっている、のか、と思、い、ま、は、か、条件、とか、か、あ、つ、ひ、く、り、し、ま、し、た。

死亡率、など、か、た、か、く、つ、ひ、く、り、し、ま、し、た。

核、爆、弾、は、や、けど、す、る、ら、い、あ、つ、い、か、ら、何、百、度、くら、い、な、の、か、と、お、も、て、い、た、ら、7000℃、で、太陽、より、も、あ、つ、く、つ、す、く、く、つ、ひ、く、り、し、ま、し、た。

原爆、雲、や、原爆、症、など、か、あ、る、の、は、知、ら、な、く、つ、ひ、く、り、し、ま、し、た。

最後の、動画、を、お、て、助、け、ら、れ、な、か、た、こ、と、や、自、分、か、つ、つ、な、か、た、こ、と、は、何、十、年、も、わ、か、れ、な、い、ん、だ、な、と、思、い、ま、し、た。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/7

私は、原爆であつたひがいの話などを聞き、想像するだけでゾワッとした。もし、トラップがあつてなかつたらひがいにあつたかもしれない。など、いつ、どこに、どんなふうにくるのか分らないものは、すぐにこわかった。と思う。全せんがやけどなんてとりにくるところはないだろうし、手をとる前にして置いていただろうし、でも水も、蒸発して少ししかなくなつてしまった。そんななかで助けようとがんばっているなんて本当にすごいと思ひました。死体を背中にせがっているときも、いやだつたかもしれないけど、ひしに人のためと働いていてくれていてす。

夏の太陽が遠くにはなれていてあつたというのに、その太陽よりもあつたものが、すぐ近くまできてしまつた。なんて想像が全然つきません。トイレの中にいた人も、こわかった。だろうけど、大きなひがいにあつた。良かたと思ひました。かけがいでできないほどのあつたので、炭や骨だけになるなんて、体の全ての水分がなくなつてしまつた。なんて本当に原爆のかろろしさを知りました。死亡率40%なんて、自分がいつ死んでしまつたかしくない情さうだつたのかな。と思ひました。「助けて、助けて」と声がひびきたつたなか、トラップにのせようとしたらおんぼしたつた、その人もほひのつた。ためにせんはひびきにほんたんにきてまてすごしいと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島原爆の専ら被害は教科書や社会の学習などでひと通り習ったと思っ
ておたけれど、実際は原爆先生の特別授業に参加して半分以上が初めてし
た事でもなく、細かく知る事ができたので、まことにこの事をよく事が
できてとても良かったいけんかです。

この時の広島や広島に居た人々達はすべてが17の原子爆弾に攻撃
された本当にみんなな目にあったと思われ、自分達が思っている10倍以上
おそろしかつたと思われ、自分達からすれば、同じの空気がはまにほうほうし、人間の
体の水分が1秒もたない内になくなる3000℃というのをはわからないけれど

暑いや熱いのレベルとかじゃなく、さすおないたさのおな物？

原爆ドームは前からその事はあつたけれど、ぼくは地元のほとんどの道下にあつた
というのを知りなかつたし、でもわきまのトイレの中にその時いた人は本当に
きまきまと思われ、トイレにいた人以外はほとんどの人がなくなつてしまつた

というから、死者数は本当にやばいし、40%は44%やばい。(9人に2人...)

いかにそうそういふまにすく、ぼくは使用する事をきんじられているみたい

だけれど本当にもうやめてほしい。(きんじられるのがあつた)

この事も考えると、今の日本はとて平和だと思われ、平和というのか、どんなに
大切な事がわかつた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゆこうの特別授業を受講して

表

2/7 (A)

原爆先生の特別授業を受けて、今自由に生きていることが
幸せだなと感じました。その当時どんな思いだったのか、
どんなふうきょうだったのかがよく分かりやすく、伝わって
きました。どんな音がしたのかやどんな人がいたのか、
それをきいて、今は向もないような平和な世界だと
感じました。向でそんなげんしょうが起きたのか、
どんな感情だったか、つたわってきて、多くの人が
きせいになってしまったことを今深く考えられる。
いいきかいたったなと思います。
これから、今自分にできることや、どうすればいいかなど
をよく考えて、行動したいと思いいま、家に帰ったら
両親にこの経験の話をしたいと思いました、
これから広島だけでなく戦争が苦しんで亡くなった
人の命がまたにならぬように生きていく、
ということをお忘れないうでいきたいなと思いい
ました。今度、きかいがあたら、原爆ドームや、平和
記念公園にいきたいなと思いいました、そしてなぞ
7000名の少年と最戸所に行ったのがその理由が、
分かった気がしました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆で被災し、人助けにも助けられたい兵隊さんがいる
 ことを知って、被災者の人の様子が痛々しく、目と目を合わせてしま
 えばいじめっ子の人がいても、仏仏花急処置をし、目かけるとか
 薄れると思った。また、市内の40%が死んでいることが分か
 り、街を復興することはできても、亡くなった方の家族や
 親族の心を復興することはできないと思った。亡くなった
 人に対して、兵隊さん達が、今でも自分にしておけらることは
 なかったのかなど目かけてあげられなかった人に対して悔しいと思
 っていることが分かり、いたたまれない気持ちになっていることが分か
 った。この出来事を通して、争い、武力では何事も解決し
 ない関係なので、原爆で被災していることが残念だな
 と思ふ。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

< 原爆先生の特別授業の振り返り >

最初音声を聞いたとき、音の大きさを表現してくれました。

その時の音は、すごく大きくて、とても怖く感じ、とても泣きました。

でも、本当に落ちてきた時の音は、きっと必^じず大きい音だったのだと

思います。8時15分には大きな音とともに火の海が広がって想像するだけで

身がにびりびりしています。焼け死んでしまった人のかけを見たときは、

とても体が震えました。たいてい東京スカイツリーと近い高さから、7000℃の

太陽よりも、とても熱い原子爆弾が落ちてくるとは、ちょっと考えがた

と思います。けれどその中でも池田義三さんは、人々のためにあきらめずに、

助けたい、七かぎってしまった人たちの処^ぢ理をけりとしてすごく、僕たちの

逃げ出して安全なところにかくれたいと思いました。けれど9日間も、そのような苦しみ

恐怖にたて、譲^やりがでなくなるくらいすごく辛い行^いいと思いました。

池田義三さんが原爆が落ちてから60年後にもう一度広島に行き、広島原爆

資料館に行き、火傷に苦しんでいる人々を見た時、何となく涙がこぼれ出した

綺麗持^{きれ}たとは、きっと實際には、もっとひどいからだと感じます。

人々を見た時とても泣いたのに、もっとひどいなんて、想像できませんで

した。だから改めて、池田義三さんは、そんな恐怖の中でも9日間人々のために重^{おも}いけの

とてもすごいと思いました。本当は池田義三さんお布^ぬがけの人^{ひと}だと思^{おも}い、僕も、

原爆の怖^{おそ}さを改めて感じました。だから何^{なん}でも次の世代^{せだい}に受け^うけて行^いきたいと思^{おも}いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

改めて原爆のおそろしさを知る事ができました。今までは、知らなかった原爆がおそろしたあとのことや、原爆のいかにひどいことか。原爆がどのようなおそろしたあとは軍隊の人が、早く行った人を捕したり、殺したりしたという話を聞いて、ごめんとおれと、しつこいよいかおろした。おそろしたあつは、行は思はした。また、話の中でも、想像するだけでおそろしいことのは、思わおれを聞いたことになってしまふことのは。今で想像した二をはわかった二をは考える二をはかては、この話を通して、私が聞いた二をは、二の話をきいた後、その次は二をは行かないよふに、あるべきだ、やいうことでは、またしな、よふにきると、この特別授業のついでに、次の世代、次の世代へを伝えていき、二度と起さないよふに、あるべきだ」とお話した。原爆では、はげき波熱線、放射線などいでも、おそろしいよふな、そのが、二をはを体験して二をは、本当に大変なつたのだけれうと思はした。おそろし人、実際に体験した人、じやないよふから、二をは想像では、ない二をは、教えきおれないよふと、あると思は、ただ、二をは、あつて、自分にあつて何をして、二をは、二をは、原爆をしつけないに、伝えるよふ、自分にはできるよふをしてほしい



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこ}別授業を受講して

表

原爆について自分はまあまあ知っていると思ひつたけれど原爆先生の特^{じゅこ}別授業を受けるとこんなに悲しい出来事の半分も矢口なかつたんだなと思いました。原爆の重さだつた。原爆のどきに落とそうと考へてたのがそしてどれほどの人が死にけがをしたりしたのかも分かつた。原爆先生の言ひ方はずいぶん感じ方が伝わくるし声の強弱によつてよつにおさが伝わてきた。原爆先生のお父さんがどれほどこわい思ひをしたか原爆先生に話したか想像できた。7000℃の少年というのは死ぬ人間かん(焼死)のことを言ひいるのかも自分は思ひました。そして自分はこれからこんな悲しい思ひをしてはよくないこのおやまちは志本ないためにもたくさんの子たちにこの話を伝えおそろしさを知つてまたちがう下の子に伝えていつてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、条件や候補になった都市がどこなのかくわしく知ることができました。

原爆の話を知っている時に、原爆を受けた人たちがどうなったかを話していて、少しこわくなり、原爆の衝撃波の速さが音の速さよりも速かったのだからこわかったです。死亡率も40% 5人に2人が亡くなっているのも聞いてこわかったし、普通にありえないなと思いました。

高さ9632mから「リトルボーイ」が落ち、地面から600mのところまで高度感知燃発したのでまあまあ高いところで落ちたなと思いました。

原爆のけむりも写真で見たら層がでさなく、上の表面が平らだったのですごい事になっているなと思いました。また、話も聞いて原爆の音を口で言っていた時にすごい音が大きくてきょうかに包まれた感じがしました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は今日の特別授業を受講して、いつもの社会の授業よりも全然
かいて、とてもお話を聴いて貴重な体験でした。

実体験の話を聞いてその時の周りの様子や人々の心と、自分たち
の心を知りました。僕が思っていた原爆はとてつないぬるい
もので、その中でも一番ひどいのは原爆の温度です。

原爆の温度は太陽よりも高い温度、という事は聞いては
いたけれど、それが分かる。10000°Cというのは人生では
二度と体験しないような温度だと思ひます。

今日話していただいたのは、僕はどれほど想像がつかないこと
ばかりで話の中での最後の方に人形を具材に使う、と言っ
ていたのはとても無様な話だと思ったことが分かりました。

こんなに大きな害をうけたのに生き延びた人々はまさに「奇蹟」
だと思ひ、生き延びた人々でもその後的人生にもっと大きな
景況が与えられたと思ひます。そんな人々がいる中で今平和に
生きてるということを知り感謝しました。

このあたりにあった命をこの先大切にしていきたいです。

先生と歴史の授業では簡単にまとめるけれど本当はもっと
大変な思いや、無様な出来事があるんじゃないかと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾の悲しさやむなしさに気付
 けて良かった。お父さんのびでおを見て悲しさ
 に気付けた。そして、なぜそもそも原爆をおと
 されるようなことがあるのだろうか疑問
 に思ひそれは、広島に原爆を落としたアメリカも
 理由もなく落とそうとはしないと思ひ何か日
 本もアメリカに対してごんごんなことをやってほ
 たしつたためであると僕は考えた。

そのことから、物々うらみ合うのは仕方ないと思
 うがそれが戦争の初まりであるため、そのような思
 いをどちらかが受けとめて終わらせるべきだ
 と思つた。受けとめることは必ずかしくても理
 解はすべきだ。

$\begin{matrix} \text{暴力} \\ \text{反発} \end{matrix} = \begin{matrix} \text{暴力} \\ \text{抗推} \end{matrix}$

一方的な暴力 × 抗推 = 戦争
なご なご につながる

しかしそれがなくなれば戦争ではなくなると考
 えた。

この2つをなくすれば暴力も必ずなくなると考えた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生の話聞いて私は原爆の恐さを改めて
 感じたとともに、原爆の恐さは知っていたけれどそれを
 少しでも甘く考えていた自分の情けなさや、これからの
 自分の生き方について考えさせられました。二年生の頃
 から原爆については少し知っていて、怖いものなんだ
 と、ただそれだけを思っていました。四年生の頃くらいから
 「はだしのけん」などのマンガをよみ、いろいろ考えたことも
 ありましたか、今回の原爆先生の話は私の想像を
 こえ、より考えさせられた90分間でした。原爆の恐
 しさだけでなく、実際に体験した、実際にあった
 ことを話してくれたので、なんというか言葉には表せな
 いような複雑の気持ちか、と体全身にきました。そして
 原爆で被害にあった人達の苦しく、悲しいつらい
 気持ちが私の心にひびいたようでした。原爆
 先生の父が涙をこらえながら語っていた広島原爆
 私はこのことについて大きく共感を得て、私まで涙が
 でてしまうかと思いました。それとともに、私が今のように
 好きな物を食べて、勉強もできる、自由な環境に改めて
 大きな幸せを感じる事ができました。「あー私って幸せだな、

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com
 と今も思っています。これから私はいほある幸せに
 感謝したからも、原爆でなくなっただんなりの分まで、

原爆先生の話聞いて私は原爆の恐さを改めて感じたとともに、原爆の恐さは知っていたけれどそれを少しでも甘く考えていた自分の情けなさや、これからの自分の生き方について考えさせられました。二年生の頃から原爆については少し知っていて、怖いものなんだと、ただそれだけを思っていました。四年生の頃くらいから「はだしのけん」などのマンガをよみ、いろいろ考えたこともありましたか、今回の原爆先生の話は私の想像をこえ、より考えさせられた90分間でした。原爆の恐しさだけでなく、実際に体験した、実際にあったことを話してくれたので、なんというか言葉には表せないような複雑の気持ちか、と体全身にきました。そして原爆で被害にあった人達の苦しく、悲しいつらい気持ちが私の心にひびいたようでした。原爆先生の父が涙をこらえながら語っていた広島原爆 私はこのことについて大きく共感を得て、私まで涙がでてしまうかと思いました。それとともに、私が今のように好きな物を食べて、勉強もできる、自由な環境に改めて大きな幸せを感じる事ができました。「あー私って幸せだな、



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の授業を受け、原爆への
考えが大きく変わりました。ぼくは最初
「ひどいっていったって、ひがいは想像しているより
おくないんでしょ」と思っていました。しかし、
原爆先生の授業を受けると、太陽と同じ熱さ
だということや、いっしょんでてくたしてしまふ人もいたと
ひがいはがれてしまうことなどを聞いて、
「原爆、てこんなひどい兵器だったんだ。
たしかにもう絶対に起きてはいけないな」と思いました。
さらに、アメリカ軍が落とす元とがった理由も、
分かったような気がしました。世の中には、
現実にこんなことがあるんだ、と思いました。
そして、これを実際に体験した義三さんは
体だけではなく、心もすごくきずけられてしまったん
だらうなと思いました。そして原爆資料館に
行ったときの「キレすぎる」という発言が、義三さんが
体験した原爆のひどさを物語っていると思いま
した。これからもこの体験を生かして、もう二度と
原爆が落ちないように努めたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

義三さんが最後の動画で言っていた、「いくら文章に表しても実際に経験した人しか分からからないとおっしゃっていた。もっと私たちが想像しているものよりはるかに上の残こくなものだ」と思います。けれどこの原爆先生の授業を受講することができ、社会の教科書で学んだことをより深く勉強できて原爆や被爆者の恐ろしい姿、建物が粉々になっている今では考えられないもの。など、直接に原爆の恐怖は、二度と成てはいけな光景を知ることか、少しも知ることかできました。最初は、先礼になるかもしれないですが、原爆で多く方が亡くなるのを聞くのはいやでした。けれど、これからの人は現実を知り怖さを知り、原爆のことを知らないときとこれからこの時代伝えることかできないとまた同じようなことかになってしまふ。だから、私かできることは原爆の現実の恐ろしさを誰かに伝え続けていくことかです。それを、たくさんの方が伝え続けければ原爆の時のようにならないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の話をきいて、想像できないほど怖いもの
だと思いました。お母さんが原爆ドームに行ったことが
あるらしいので、階段で影になった人などを知って
いましたが、実際の写真を見るとこんなことが自分には
起きてほしくないなと思いました。原爆について色々
話してもらいましたが、7000℃などと言われてもどれ
ぐらいの熱なのかはまったく想像できませんでした
し、皮膚がこげこげとほがれている様子などがま
ったく分かりませんでした。このような話を聞いてぼ
くは原爆ドームに行き、実物を見てみたいなと思
いました。さらに、戦争がなくなったところに
自分が生まれてきて良かったなと思いました
し、これがきっかけで戦争についてさらに
くわしく知りたくなと思いました。そして、
これからは日本が戦争をせず^ににしてほ
しいなと改めて思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今迄、原爆や戦争を経験した人が自分の周りにいなかった。池田さんの話はとても新鮮でした。

原爆の恐ろしさは今迄様々の場面で見たり聞いたりしてきましたが、直接お話を聞く機会がなかったが為に、あまり深いことを考えませんでした。しかし、池田さんの話によりアリテ、あり、原爆、戦争について考えることになりました。

まず、最初に思ったのは、エラ・ゲイという名前が、大佐の母のものだったことについてです。

自分の息子が、敵国である日本に原爆を落とすにゆく、胸には正義を持つ。大佐が飛行機に母の名前をつけた程で、母、想いであったことは間違いないと思います。しかし、原爆という無残で非人道的なものを落とすにゆく息子を、母親はどう思ったのでしょうか？

そして、次に思ったのは義三さんに助けを求めた人についてです。

人とは思えない程の残酷な姿、助けようと思っても助けられない...

その生い、みじみかに心が痛みます。僕をさえそうだったのですから、当の本人の心情、それは固く知りません。想像することしかできませんか：どう思ったのでしょうか？
そして最後に、怪我を食った女性についてです。

うじ虫が深くほど、その傷は痛々しいものであったのでしょうか。その痛みも

酷いものだったことだけは想像が出来ます。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

しかし、それでも決して涙を流さないという女性の強さは、学ぶものがありました。また、女性をおつた際に感じた途がみ。それは確かに人間のものだった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回の授業を聞いて、一番印象に残っているのは、原爆の投下を再現した音です。正直とてもびくりにして、本当の(実際の)音は、もっと、おそろしいものなのだろうと感じました。

原爆の後、一瞬で、人が消え、影が残る。皮ふがはがれ、くるしむ人々。全員全員が、必死に生きようとしていたのだと思いました。死者の人数、衝撃波の早さ、そしてなにより、「リトルボーイ」の大きさを、とても苦しみが、きょうふが伝わってきました。

今も放射線に苦しんでいる人々もいる中、もう、このようなことがないといいな。と、思いました。そして私たちもにどし、このように加わりたくないと思いました。

今回は、このような原爆の話を知り、この原爆は、後の世の中にも伝えていかなければいけないな。と、思いました。また、一瞬で何万人もの命が亡くなったこの原爆の話を知り、今、生きているありがたさを、とても実感しました。これから、一日一日を大切にしていきたいと思いました。また、友達や、家族、親せき、出合った人を大切にしていきたい。と、思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆこう}別授業を受講して

表

今回の話を聞いて、自分は原爆を甘く見ていたと思いま
 回の話を聞く前は、広島と長崎に落ち、ただ「い力が強いもの
 で多くの人が亡くなったしか分かっていませんでしたが、その投下まじの選
 定の条件、候不備などの話や、温度、衝撃波などから起
 こる被害について知ることができ、もと知って、
 次につながって「いかなければいけない」と感じました。
 爆心地近くまで向かうまでの道での被害の現状、被爆
 者の状態を知り、またトラックにその人たちを乗せられな
 いという無念もよく伝わり、驚いたり、非常に大変だったと
 いうことを改めて実感しました。700°Cという原爆直
 の温度や、地上では300°Cの熱風が吹いていたとい
 うことを知って、想像することもないことだと思いま
 した。また、皮がはがれてしまふと考えるとなくなるかもしれないような
 死体を隊員の方たちは処理していたことも知り、その人たち
 としても大変で苦しい、今と比べてしまふと、非常に
 大変で、辛いことなのだと思いました。

死亡率も、5人に2人が死亡と考えると、多くの人が一つの爆弾
 で大切な命を失っている思いが伝わります。また、最後のビデオ
 の話を聞き、その時のつらさがよく伝わり、無念さがよく伝わりました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

今後、そのような歴史を次の世代につなげていき、
平和ということの大切さを改めて考えていきたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

前半と(中間)後半に分けてのお話を聞いて、前半のおそろしい内容や中間の原爆の知識、いかや、後半のどれだけ悲しいことだ。たのかわを学べました。

前半 —

私はあまりにも悪いことをしていませんでした。皮肉い「スルスルスル」とは「おち」という分かりやすい表現に、私は想像が完へまにはつまずいていました。

「人が人でいふた」た...、という所には、少しにこした表現がされて、手がか、言葉で表すには難しい表現の感じがたのたのは伝わりました。

先生のセルフでの原爆の音に正直始めは「スッ」と笑ってしまいました。こめんた。でも、お話を聞くにつれて、どくして七咲顔にははなれませんでした。深く「た」人伝の中、アタカラです。

中間 & 後半 —

私は中間で原爆のいか、どうしてその重前にたのたのたのたの知識として活用できる方法を学ぶことができました。

後半私は、放しや線の中いこの通中ないメリカ「」の面とを見て、本当に人が生きていたことを実感し、口をおえました。うら



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は最後の動画が一番印象に残りました。

なぜなら、義三さんが自分の感想を言っている時の声がだんだん涙声に変わり、その声から当時義三さんが。と人を助けたにが、た悔しさを人への悲しみに人の姿ではないことへの悲しみがとも伝わりました。

また、義三さんが原爆ドームにある被爆者の人形に対して、「まだ少ない」という一言に心を動かされました。

原爆先生がその一言を伝えた後、少し時間が空きました。その間になぜか、全身の皮が焼けただ人、助けを求める親子、体の激痛を忍んでいる人、「助けて」と涙を叫ぶ人などが実際に見たように頭裏に浮かび、現実の残酷さに胸が痛みました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

はじめ、この授業をして、しょうがきをうけました。
 この授業の前半は、ぼんやり聞いていましたが
 後に、せすいがかどわつとするようななすだいがでてく
 るような言動には、ぼくは、アカリツキした
 ・「お、く、心と世からはなぬても あまたいけの
 ちがいの。太陽よりあつい爆発は原子爆弾弓単
 人々をおろす大量の放射能、ぼくは、あまりの
 そうぞうをせすうていさつとに、聞いてるたいけで
 頭が真直になりました。あまりにも現実味
 かなり残ります。聞いてそうぞうしてるといけで
 そこがかにげたいたくなります。いまみかかき苦しみかか
 もにけかかかか被爆者聞いてるたいけで
 いかりかかわりてきます。たい自分を被爆者も、
 いかりかかかか分け分け本なり。
 大人の関係をアカリツキかか14万人もなとなり、て
 みにいにくしいたいたいさかちになて苦しみかかか
 息絶える大人と土地がいがい他におりまぬ、
 この年の特別授業すまじりためになりまけは。

あじかきさん



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

- ・話を聞いて二人な原爆の話をおもしろく聞いたことがなかったのでもう機会だった。
- ・これだけの熱で人が人間の姿でなくなってしまうやけどをおこすことが分かった。
- ・どうして広島に落とされてしまったのかなどが分かり、温度が太陽よりも熱いとは考えられないくらい熱いことが分かった。
- ・今も放射線によって苦しんでいることを知ってそんな長いあいだ被害をだすと分かった。
- ・今まで知っていた情報があつたけどもってひさんなものだということも分かった。
- ・ふとばさされるとりうことはすごいしょうげきだったということも分かった。
- ・息で音をだしているのを聞いてものすごくこわかったけど本物はそんなものじゃないと思つておもしろいと思つた。
- ・記おくや丹分として残すこともいっなくなつてしまつたおかげでやりやけに次の人たをにあつたと思つた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆についての「なんとなくの知識」が「確かな知識」になった。原子爆弾は太陽の表面温度より1000℃も高い熱を与えることがわかり、おどろいた。原子爆弾は「音」「光」「しゅげき波」により、近辺の人たちだけでなく広い範囲で影響をもたらす、ということを知った。

また、大きさ3m重さ4tという巨大な機体リトルボーイとよばれたものや、核爆弾のい方をはかる機械、ラジオゾンデというものがあることを初めて知った。川の水が沸くほどの温度になることなんて、今まで想像したこともなくてびっくりした。

戦争がまねいた悲劇として心に刻み、また、唯一の被爆国という自覚をもって後世に残し、つないでいくことが大切だと思った。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の被害が教科書や資料館を見て想像していたことより、はるかに悲惨で
おどろいています。ただ80年前にこんな事が起きているというのは、
あまり想像でまよせんでした。久々の姿をしていない、なんて事が無い私たち
では、想像もできないというほど、おそろい事が分かりました。
でも原爆がどのようなものであるか前より知れて良かったと思います。
原爆がパラシュートで投下されたという話があるのは知っていましたが、
その情報は正しくないということが分かって良かったです。
そして、未だに放射能による症に苦しんでいる人とかいると知ると
「その被害を忘れないようにしなさい」と改めて思います。
でも、実際、資料を見たり、今回のようなお話を聞いても、
被爆した方々からすると生ぬるい考えを持っているのだと
思います。世代でいったら2、3世代くらいしてたっていないのに
実際のおそろいさが伝わっていないのは、「もと先の世代に伝えて
いこう」としている中で誤是甚ななだと思います。
私たちが今回のような話をしっかり聞いて正しい情報を知り、
ちゃんと伝えていけるようにしていかなければいけないなと
思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日聞いたお話を一番印象に残ったのは原爆投下後の死傷の作業です。頭の中で想像をめぐらせているうちに、現実世界と似た状況だと思ふ時、私は、原爆投下直後には川原位があっても人はいかに多いかと、そして原爆が4七もあり太陽より光はるかに高い温度を出すと聞いておどろきました。このようにお話を聞いては、本島の後長崎にも投下され、本島と似たような状況で生きていくと、とてもおどろきました。このお話を聞いたことにより後世にはこのことを伝えていず人類におとくを伝えたいです。また、時間があれば長崎の方の原爆について語りたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まず池田義三さんが原子火暴だんを経験したとき
 に恐ばされたが、早と目に手を当て身を守った
 というときの判断力がとてもほくにはできない
 と思います、すごいなと思いましたよ。E、
 その後、火災をおさえる活動や、死体を
 処理する場所に、火暴だんの後の放射線
 等を知らなかったとしても恐れおそく前に
 前へとつき進んで勇氣はすごいものかと思いま
 した。そのときに皮がたれていて、前に手を出
 しているような人を見て、それがほくが吉記念館の
 写真で見た人よりも悲しい状況だったと
 想像するおけでゾクゾクしました。原子
 火暴だんのときに、防火用水の桶の中に
 人が入ったとしても蒸発して、水が少ししか
 無くなってしまふなんて、とても人体が熱く、
 とても暑しかったのだと思います、その状況を
 根想像すると自分までが暑くなってきました。
 今後、かく兵器等もなくす平和活動には
 積極的に参加する等して、少しでもこうけんしたい



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆は人々にとって悲しいもの、辛い、辛い思いがとてども、改めて
伝わりました。原爆の投下前、投下後の話なども自分では
知らなかったことなどがあり、体育館で本当にその姿を見ている
ような気とこんなことがあったんだと思いました。自分は何も経験
していないけれど想像すると非常に被爆者にとってこわい
出来事だと分かりました。この学習をして今はとても平和で
生きていると思いました。そして被爆者の悲しい、辛い、辛い
という思いを未来につなげたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最初の方は、怖いと思いつつ、授業を受講していました。けれども、力強く何かをうたえるしゃべり方、しんとした間や恐い写真を見ると、何も感じなくなりました。人は、何も感じないものの方が怖いという感情より、強く残るからとも今日の授業は忘れそうにありません。それでも、本当に体験した人からすれば、「きれいすぎる」話なのだから、色々な意味でショックです。歴史の勉強だけでなく、もとほりさげるからこそ、感じる人の思いやその時の様子だらけで、とても感動しました。そして、日本の兵隊さんは、被爆者に手をさしのべたことで、少しは被爆者の心よりどころになれたと思います。

日本からしたら、原爆は悪。だけれども悪とは見て口ない人たりもいるから、とても複雑です。けれど、いずれこの話とも、知る人が増えたら、原爆はなくなると思います。だから、人はみんな、大切なものを失いたくないから。この授業では原爆以外にも、人の心理や思いを学びました。けれど、楽しかったといえる授業ではないけれど、そのかわりに、きおくしかりと残る授業でした。原爆という恐いだけの兵器などが無くなるにはどうすればいいか考えます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆が投下される時の音はとて大きくて怖くつた。
 火はかおおちるなどの音がとて怖く、
 原爆はとて怖い存在だ二度と使ってはならない
 物と分かった。戦争中、とくなる人も多くいて、原爆
 が落とされるころはみんな逃げたか、理由
 もあることを知った。B爆撃機29の名前、
 「エノラゲイ」の名前の由来も聞け
 て、広島、長崎におとした、原爆「リトル
 ボーイ」、日本語に訳すと、「おとな子」という名前。
 戦争中の兵隊はものすごく怖がっていたと
 知った。原爆雲がものすごく大きく、信じ
 られないほどの強さを知り、近くにいる人はあし
 形もなくけさね、かか、灰のおよそ黒いあとかい
 のこって、見ているだけでも鳥がいたた。
 川や防火おの戸にも人間の遺体があた。
 原爆の表皮爆は70% 死亡率10%ばかり
 も多くいて、悲しい出来事た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/7

・京都が除外された理由が、自達の思っていることを利用しているようで、頭がいい。

・日本側から見ると、地獄のようなと、敵側から見ると、あまりにもたまたま人
とされた。

・表面が太陽より1000℃あつく、600m下は鉄の温度の2倍の3000℃
の熱線、秒速440mと音速より速い衝撃波が円状に広がる。

放射線をあびせ原爆症という今も苦しんでいる人がいる病気をうつくる。

敵国はこの3つを合せ、死亡率40%と、5人中2人が死んでしま
うほどのことをする必要があったのが。

・空襲がなか、た地域をあえこ収らうことで、対応がよくなることを考え
ているのはわかったが、ひどいと思う。

・亡くなった人の遺品や写真、被爆者の模けいなど、言われただけでとても
怖かったのを、よしろうさんは「きれいすぎる」と言ったことから、原爆のおそろ
さか伝わってくる。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は原爆についての話を聞きました。池田さんの話はとてもリアルで分かりやすかったです。詳しく説明してくれたので想像がしやすかったです。原爆の名前は「リトルボーイ」でしたが全然リトルじゃないと思いました。またエンラ・ゲイ(B29)がアメリカのチベット大佐の母の名前だったことも聞いてこんな被害を与えるか兵器を投下する機体の名前を母の名前にするの!?とおどろきました。そして原爆の中心の温度が100万℃、地面は3000℃と聞いて太陽の表面温度の何倍もすることや、衝撃波の速さは秒速が440mで音速よりも速いことにも大変おどろきました。前から疑問に思っていた、原爆ドーム前の名前はなんだろう?ということにも、広島県産業奨励会館だったことを知ってびっくりしました。このような事を知って、生きているうちに原爆ドームを見に行ったり原爆資料館にも行ってもっと知りたいたいと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

言をきいて、原爆は、とてもおそろしく、いびくのあるもの
 で自分か思、ていたよりもおそろしく、とてもいびくのある
 のですごく熱く100万℃になることか分かり、これは、原爆
 は、3mもある重さ4tもあることも聞いてそんな怖いもの
 が広島に投下されたなんて、想像かできない衝撃波の
 速さは毎秒440mでどのくらい速いのか聞くと、
 音速330mよりも速いと聞くとそんなおそろしい衝撃波
 もあるなんて驚かす。原爆はとても、いびくがあり、
 多くの人の命をうばうとてもおそろしいものだと分か
 りました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

戦争には、けこう興味があつて本を読んだりしていたけど、お話を聞いて自分が思っていたものよりもずっと悲惨で恐ろしいものだと分かりました。

私だったらそんな世界でたえられたいと思ひ、こんな世の中でもたえていた人たちはとてもすごいと思ひました。

いろいろかぐうせんで助かった人、残念ながら命を落としてしまつた人がいると思うけど

みんな苦しくて悲しい体験をしていると思うので、今後世界でこんなことが起こらないようにしたいと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

教科書で全部あかたかと思っていましたが
広島で何が起きていたか私も矢口な所
までおしえてくれました。原爆が落ちた後
広島が"ど"のような感じなのとか原爆のくわ
しい情報とかあらためてこの時代に生まれ
上がったと思えました。国どうしの戦いだのに
関係ない市民が原爆に被爆したり広島に
行った軍の人々が苦しい思いをしなくちゃいけない
のはおかしいんじゃないかとふしぎに思いまし
た。そうゆうこともふくめて話を聞けばよかった
と思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさをおり深く知りました。

お話を聞いて私は原爆をおとす条件が候補が京都が入っている理由が、建物が多ゆから、もがしてひ害を大きくしようとしていて、原爆をおとす条件も平野であることというよりは、ひ害を大きくしようと考えていふことが、100万℃という、高い温度で、建物をもち、鉄を溶かせるような温度を広島、長崎をおそっているのは本当にこわく、おそろしいと思いました。

けど原爆がおそってきて、町がボロボロになっているのに、軍隊たちは死体を運んだりの作業をしていて、すごいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講してびっくりしました。教が書や授業ではあまり話してこなかったことについて教へてくれました。原爆の落ち方、被爆者はどうなっているのかなどです。話しを聞いていて、9日間がすこくみじかく感じました。その中で、15の出来事があったのにすべてできたのが感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾によって、池田義三が「とても人間の中
 えかい」と表現していた被爆者の姿は、ほと
 が想像していた姿よりはるかにひどく、想像もした
 ないくらいな姿だったという。しかし、原子爆弾の
 きよらふ、を後世の人に伝え、二度と戦争がくり
 広げられ、原子爆弾が投下されないよう言ひ
 継ぐのが唯一の被爆国である日本の国民の義務
 であると思いました。そして、唯一の被爆国である日本
 が「アメリカの核のからからぬけ 原子爆弾などの
 核兵器をはいせつするため条約(核兵器禁止条約)
 に参加する日本に政府にうたえるなどの運動をし、
 核兵器が地球からはいせつするまでは被爆者は
 安心できないなと感じました。また、それを実行するには
 現実的には難しい。しかし、それを実行しなければならぬ
 と内ら責任を感じました



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆がどのような事だったのかは知っていたけど、想像の何倍もひどいなあと、話を聞いて思いました。ほとんどの人は、原子爆弾が投下された時に、熱で溶けて気体になるなんて想像できません。

このように原爆のおそろしさを、忘れないように次の世代につなげられたら良いと思います。

原爆の温度は、太陽の表面温度よりも10000℃も高い7000℃だと知りました。その時の広島はどれだけ熱かったのかな？

今でも原爆のいきょうを受けている人がいる事をアメリカに伝えたいです。

今日の始めに、「7000℃の少年」と言う話の題名の理由が良く分かりました。義三さんは、17才のころに原爆のせいでこのような光景を忘れないという意味なのかなと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、原子爆だんのことを知って、100年以内におこった出来事なのに、ドラマのようで事実とは思えないことだったので、お話を聞いて、「リリッ」とりはだが出るような想像以上に、悲しかったことがわかりました。そして、その場で口未だつていない私たちでも、原爆症の人たちのくるしみや、原爆が落ちた時の熱さ、一瞬で多くの命が消えてしまっているのが身にひいてわかりました。たった、1発の原子爆だんで町があれはて、多くの人をくろしめた原爆が、今後の未来で絶対に、無くなるようにしていきたくてです。

・原爆先生の授業があったことによって、今の世代だけではなく、100年後も、その次の世代にも、この原子爆だんのことをこれから、かたりついでいてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

広島と長崎に落とされた原子爆弾は人々がとても悲しんで苦しんだものであり、たくさんの人々が死んだ一しゅんであることを知りとても胸が苦しくなりました。

あの時、あの場所で予想もしていなかったであろう事が起きた時人々は私たちが苦しむ以上に何倍も何倍も悔しく苦しめたのではないかと思います。

軍隊の人も少しでもたくさんの方が助かってほしいと必死だったと思います。でも、なかなか助けることのできない自分(軍隊)を責め一生懸命に努めていたことが伝わりました。

且かかることができたと思っても放射線などのえいきょうで障害となって苦しんだ人、皮ふもやけたれた人、ガラスの石破らんがささってしまった人、この一つの原爆により失われた建物、1945年の8月6日と9日のこの一しゅんの出来事は何もかもを悲しみにしたものであることを絶対に忘れてはいけないものだと思います。

私はこのようなことが、この先にどと起こらないように私たちが次の世代につなげていかなければならないと思いました。そして、今、広島や長崎が安心して暮らせるよう

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com
になったのは軍隊がいち早く活動したことにつながっていると思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話をして、自分が想像していた原爆よりほかには、すごいものだと思います。原爆先生の話をして想像もできない話を、何個も、何個もされました。太陽は6000℃なのに対して、原爆は100万℃というのは、とておとろきです。そんなものが落ちてきたらとておそろしいです。おそろしいのは、命令などいせよ々々人を助けようとして、すごいなーと思います。もし自分がおそろしい人と考えたとき、おそろしく乙助けたらいいと思います。他にも、5人に2人がおたくなりになったというのも79人35人のうち14人がいなくなってしまうと考えたらおそろしいなあと思います。原爆を日本にとばした、アメリカは今、どんな気持ちなのかを知りたいと思います。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/7

原爆もアメリカも本当に恐ろしいけれど、一番恐ろしいのはこんな兵器を生みだしてしまふ人間だと思った。好んで戦争をやっていふわけではない人々の命を理不尽にうばわれていることを知り、こわいと思った。日本やアメリカへのいかりはもはや感じなかった。生き残っても苦しいし、助けられる人も助ける人も幸いと思った。それでも自分に与えられた責務を最後まで行ったよしこうさんは本当にすごいと思う。

「ゆでだこ」という表現におどろいたけど、納得した。

川などの人をぶっとうさせてしまふほどの高温で、水すらない場所は更にあついのかと思うとなんともいえない気持ちになる。

人の肉やあじを体を感じながら遺体を運ぶどれ程の苦痛だったか想像しかねる。言葉で聞くだけでも鳥肌がたつし幸いのに、本人はどんな気持ちだったんだろう。私達にははかりしれない。

最後の「きれいすぎる」という言葉にはなしを聞いた私は少し共感した。共感なんておこがましい気持ですが、「もんぺ姿」というのにひかかった。本人たるは服なんて着ていなくて、そんな人達が道にあふれかえって。文字どおりじごく絵図なんだろう。私は正確な話を聞くことができて、本当に感謝します。とてもいい話が

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com 聞けました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください ありがとうございます。

2/7

原子爆弾は、爆発するだけでなく、被害が熱線・衝撃波・放射線と三つもあるから、多くの犠牲者が出たのだと思いました。また、B29爆撃機のエラ・ゲイは、チベット大佐の母親の名前だと聞いておどろきました。それは、母親は、家族を平和へと導くために存在するのに、名前だけでも戦争に参加してしまえば、たくさんの家庭に悪影響が出るからです。最後に動画の中で、義三さんは「原爆記念館に行き、ヤケトをしている女性の人形があった。それを見てきょうかする人やおどろく人がいたが、そんな生易しいことではない」と言っていました。石倉かに原爆を経験していない私達が義三さんの気持ちのまわがわけるわけではありません。それでも原爆先生の語りや戦争の本を読むことで「戦争に幸せはない」ということを伝えなければなりません。紛争は今でも世界各地で起っています。それを止めるためにも、私が戦争を他人事だと思わずに、つらい過去を受けとめるべきだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆこ}別授業を受講して

表

原爆のおそろしさをあらためて知りました。

た。たし発が、やけ野原にしたくさんの命をうばったなんて想像がきませんでした。

1人1人が助かるためにしたこと(水にとびこんだり)もいっしんで消えてしまった。

遺体をみた兵の方ほどどれだけ悲しか、たでしょう。

たくさん広島、長崎の人たちの生活が数秒でなくなった。

私だったら、大切な人を亡くして、加害者ばかりのところに

立っていたら、「この世のおわり」と思うかもしれません。

生き残っても記おくから忘れられないし、病と戦、たりなど

苦しみがあります。

何も罪のない市民が14万人も亡くなった。

この事実を伝える人は少なくなり、次第に忘れられていく

かもしれない。でも私は今回の原爆先生ではなしてもらったこと

を周りの人に伝えてきました。

私にはき、とそれしかできなけれど、亡くなってしまった方たちの

ためにも後世に伝えてきました。

これから原爆のような空襲がおきないよう、ただただ

祈るばかりだ。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

あらためて原爆のおそろしさを知りました。原爆はたくさんの人の命をうばうおそろしい物です。簡単にかき飛してしまうほどです。

そんな中池田義三などの人たちが勇気を持って立ちむかう人がいて、すばく感動しました。かえりもしないけれどそれでも人々を助けたいと言気持ちは強く伝わってきました。

「7000歳の少年」という原作を聞いて、ものすごくのがたです。

7000歳を聞いて一瞬で涙くなりました。

話しを聞いているうちに、だんだん涙がよりの悲しみがにじみでてきました。多くの人々が亡くなり、多くの人がけがをした。そのことはとても大切な、くろい事。人々を助けられなかった事、自分たちだけ生きていた事、くろい、くろいと感じながら聞いていました。こわかったと思う。体験した人はそう思っていたと思う。こわいという感情がなかったかもしない。これは体験した人だけに分からない。

原爆というのは本当にこわく、人々をきずつけてしまう。そんなようなおそろしいはもう二度としてほくろと感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

細かい所までくわしく分かりやすく説明してくれて

今まで知らなかった事などを知れたりしました。

画像や音せいなども用意してくれていたのも、原爆が

落とされたときこんな感じだったんだなということが
すぐ想像出来たりして分かりやすかったです。

しゃべり方もすごく上手でそのときのふいんきや

本当に自分も体験した人の気分になれたりしてすごく

ふいんき出し方などが上手でした。

原爆の温度なども教えてくれてそれが本当に

すごいというのが分かりました。

ちゃんと本当に体験したかたがそのときの様子

を話してくれている動画などがあってそれを

見ると本当にそのときも今もその被害者の

かたも思っ苦しんでいるのが分かって本当に

原子爆たんはおそろしいものだとこの

ことがものすごく伝わってきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこウ

表

原子爆弾は、この世の物だと思えないぐらい
おそろしい物だと分かりました。

自分達は、実際に経験していなくて、写真や映像を
見たり、話を聞くことでしか、原子爆弾のことを
知ることかできないので、当時のくわしい様子を
知ることが出来ないけれど、実際に経験した
人の話を聞くことで、インターネットなどでは
知ることの出来ない事を聞いて良かったです。

一度起きてしまった事を変えることは出来ないもので
二度とこのような事が起こらないようにするためには、
どうすればいいのかを考えたいです。

自分は、戦争が起きていない、平和な国と現代に
生まれてきたことか、それだけめぐまれているのかか
分かりました。 全世界で武器を作らずに
戦争を起こさない平和な世の中にしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

・原爆は、もともとおそろしいものだと思、ていました。
 でもほくが思っていた以上さんごくで、この原爆で
 なくなった人は、14万人・被爆者は24万人とほくには、
 考えられないくらいの人数でした。
 ほかに、なぜアメリカはここまでしたのかほくには、
 考えられません。広島に投下された原爆
 (リトルボーイ)は、上空600mでの爆発だったのに
 こんなにもの人かなくなるなんて、アメリカは
 すごいけどなぜこんなぶっような物を使、てしま、た
 んだろうとほくは、思、いました。ほかに実際に
 池田義三さんの重丸函を見て、原爆でなくなった
 方たちへのさんごくな気持ちがあったのかなとほくは、
 思、いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

原爆の言古は社会などで少し習いはした
ですが、原爆先生の特別授業を受講すると
今までの原爆の言古と体験した人の心
情なども矢口、つよ、原爆の言古がわか
りすごかったです。

声で音を出したり、声のトーンでどんな気持ち
なのか考えさせられたりして、体を使って
実際に人の体の形をして

どんなふうきょうだったのか、はまり
分かり、こんなにくないふうきょうで、どんな
ことを思っているか、それを考えるのか
私たちがそれを次の世代に伝えるのもまた、
私たちがだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

・私が一番心に残っていることは、義三さんが原爆ドームを訪れて、被爆した女性の模型のようなものを見たときにきれいきると言った、ということです。原爆ドームで見た、たった一つの言葉の重みが伝わってきました。また、8月6日に義三さんが見たものは、想像を絶するものだったことが痛々しいほどに伝わり、涙がこぼれそうになりました。

・お話を聞いているときに私はとりはたか止まりませんでした。素直に「こわい」と思いました。「原爆は恐ろしい」「二度とこのようなことが起きてはならない」。この言葉は知っていました。でも、今回お話を聞いてその言葉の内容を知りました。細かく、深い内容に別の恐怖を感じました。

・家族に今回のことを話すとき、「原爆は恐ろしい」ということだけではためたと思いました。「原爆は、自分が想像する以上のことだ」ということをしっかりと伝えたいと思いました。それを伝えることと、原爆はただ「こわい」と思うものではないことを多くの人に知ってほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

(表)

名前は裏面に記入してください

原子爆弾が広島・長崎に投下されたのは分かったけれど、その直後には何か起こったのがとてもしつ撃的(じつげき)で、少し泣きそうになってしまいました。義三さんが頑張(ごんぱん)って色々な人達を救ってあげて、亡(な)くなってしまった人の死体を燃(も)やす大変な作業(しやくぎ)をしてくれて、とても人思い(ひとをい)いな人だ(ひと)なあと思いました。最後に義三さん本人(ほんじん)がしゃべっている動画(どうが)を見て、義三さんが泣(な)いていて、僕(ぼく)もあの時(とき)すごく大変(たいへん)だったなあとか、自分(自分)も死(し)にそうになる(なる)くらい元(もと)頑張(ごんぱん)って良かった(よか)なあと思いました。手紙(てがみ)を読(よ)み終(お)ったとき、原爆(げんばく)で亡(な)くなった多くの心(こころ)の1(いち)の手紙(てがみ)がすごく感動(かんとく)的で、もし義三(ぎさん)さんが今(いま)も生きていたら、感謝(かんしゃ)したい(したい)と思います。池田(いけだ)まおりさん、義三(ぎさん)

さんありがとう
とっ!



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

前に原爆ドームに行った時はあまり知識がなかったため、あまり深い感情はなかったけれど、今回の特別授業で新しい事を教えてもらって、少しでも原爆の事など知れた事でもう一度原爆ドームに行きたいなと思いました。

最後に見てもらった義三さんの動画で、いくら表現をエスシャーとしても、実際に被爆した人やその時代を生きた人にしか分からない感情や苦しみがあるんだなと思いました。

原爆ドームの現在の写真は見た事があったが原爆が落ちる前はもっと大きな建物だったのは知らなかったため、こんなに立派で現代にもありそうな建物がこたえて焼まつくさめてほうとにおどろいた。

東京スカイツリーの高さまで高い位置にあっても一瞬間で地上の人々が焼まつくさめてしまう程の原爆の威力に現実味を感じることがあった。また、それほどの物を作り出ししょう人間とあそびたいと思いました。

原爆を落として島に帰る途中、機内からこの堂々たる隊員は、どんな気持ちだったのかと気になった。

そのような現代に生きていると体験する事のない出来事をつづいて出た後世に残そうと詳しく話して貰える事は、とても貴重で、自分達も他人事でいざとなれば同じ事ばかり繰り返さぬように後世に伝えていかねばならないなと改めて実感した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

昔、日本でこんなひどいことが起こって、アメリカは日本を消滅としたのかなと思いました。明分平和記念館をつくるときに、つくる人はすごいひどかたんだろうと思っ
ついているのに、それより比べ物にならないほどひどい人で、生きていた人からするとじごくみたいで、被爆者の一部は全身燃えたりして死にたくなけれど今生きていてもすごく痛いという生きじごくだ。たんじゃないかたと思います。もし、僕がその時代に生きていて被爆したら、苦しみながら助けを求め、ものすごいむざんな姿になって原爆を落としたアメリカ軍のことをのりいながら消えていったと思います。でも、原爆を落とされながらも助けた人がいるのはすごいことだと思います。最近原爆のことで問題になったりもしますが、昔のようなことにならないようにしっかりと原爆のことを後世に伝えていきたいと思いました。



原爆先生じゆこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

お話を聞いて、戦争からは、何もうまれないと改めて深く感じました。また、原爆のおそろしさは、想像をはるかのこゝろ、争いのおそろしさを感じました。話を聞いてるだけで、ゾッと体のふるえが止まりませんでした。なので、ぼくはもしそこにいたら、きょうふのあまり、一歩も動けなかつたと思います。ぼくは、人のひびきがはがれ落ちる、助けを乞われるそんなことは、あつたはいけない、そう感じました。それで人はなぜ争うのか、きつうなのか、なぜ助け合あわないのか、そう思いました。このきょうふは、あつた人にしか感じられなけれど、おそろしい、正しくはない、そう伝える、感じとれるのは、できます。ぼくは、体験した人の本当の気持ちには、分からないけれど、ダメだと言へることはできるのので、していきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

授業を受講して、今まで大はばにしか知らなかったことが細かく知れました。

その中で一番印象に残っていることは、原爆を落とす候補順位です。理由は、

①広島 ②小倉 ③長崎

の順の前に『新潟』が入っていたからです。横浜や京都は「都市」ですが、新潟はそのようなイメージがなかったためおとろきました。

他にも『原爆雲』のでき方はどういうものなのかなのを知れたので、今まで以上に原爆のことを知れたと思いました。

原爆の知識について詳しく聞くことができたので、原爆がどれほど恐ろしいものであるかということについて、今までより深い理解ができました。被爆された方の体験も詳しく聞くことができたので、原爆投下による被害についても深く理解することができました。原爆についての話を聞いて、平和とは何とものたということも分かりました。被爆された方の話では、現在資料館で展示されているような再現図は現実を表現できていないとのことでしたが、このことを胸に刻みながらできる限りの「理解」をできるように努力したいということを感じました。原爆についての話を聞いて、原子爆弾のように人々を苦しめる方法として核が利用されることになくなってほしいと思いました。戦争についての話をもっと調べて、平和に向けて思いをめぐらせていきたいです。これからも平和に向けての努力を続けていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いて、今まで聞いた話の何倍も、現実のすごさを知りました。

自分たちはその時のことをけいけんしていいけれど、今回の話を聞いて原爆の危険さがわかりました。ちょうど社会の学習できおくに残っていた時に聞いたので、よりリアルな話かまきました。とくに聞いた中で心に残っているのは、2つあります。

1つ目は、原爆が落ちた時の音のさけんと、音だけだ、たけれど、その時の話を元に想像しながら聞くことができました。すごくはくりよくかあって、おどろきました。

2つ目は、最後に見せられた動画です。

今までテレビなどで見たことがあつたけれど、今日はもっともより、悲しさや苦しみの感情が伝わってきました。

戦争は、たくさんの人を苦しめるよくない事だとあらためてわかりました。二度と戦争をしないために、今回の話を覚えて、つないでいきたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

おだ17才ぐさいの子どもの義三に、死体を担がせ運ばせ燃やさせるのは精神的につらいことをさせているなと思いました。B29爆撃機を「エラ・ケル」(船長の母の名)を名付けたのは、船長を守ってくれるという意味で付けたのではないかなと思いました。原爆をおとす都市を決める時に、一番推されていた京都をやめた理由が「たくさんの方文化財をおとすことになるから」と聞いた時、じゃあ「たくさんの方人間が死ぬこと」はいいのか?と聞いてみたくなりました。けど当時のアメリカは、原爆投下都市の条件に「平野」や「今までに空襲がなかった」などを入れて、原爆を落とすことを楽しんでいるように感じられたため、人が死ぬのは「あたりまえ」みたいでどうでもよかった、というか新兵器の力をためすためたくさん死んでほしいかなのではないかなと思いました。けど、戦争してたさういらことはおこるから、はり戦争してイヤだな、と思いました。たくさんアメリカが悪いみたい書いてましたけど、最後の最後まで降服しなかった日本も日本だなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の言葉をきいて、原爆のいかにひどいものだと
あらためて実感しました。

義三さんは、いろいろなたちの遺体を見て心がおれていても、
多くの人々を助けた、という意味と行動に心を動かされ、
とても感動しました。

これから、こんな悲しくてつらい「戦争」というものを二度と
起こさないようにしていきたいです。

皮ふがはがれ落ちたり、うっとうしている水に入るなんてこれ
くらい想像できませんでした。

たさく先生が言っていた通り、このことを後の世代の人たち
につなげていきたいです。

これからつながるいい糸を紡いでいきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を受けてたくさん新しいことを学ぶことができました。今までには原子爆弾のこと、ひばりのこと、戦争のことを甘く、軽く見ていたけど、昔の現実を原爆先生の強い思いで伝えてもらい体験者がどれだけの苦しいけんをけたのかがすごく分かりました。私は体験をしていないから分からないことばかりだけど原爆とひばりのことを知ればいものなのかな、そしてどれだけの痛ましいものかを感じさせてもらうことができました。

原爆で使ったもの、原爆ドームなどの短いことまでも原爆先生に教えてもらってたくさん言いきれないほどきけたから必和無だにばらないようにしたいです。あと、少し社会の授業で原爆について理解できていないところがあったから社会授業より深く知れて良かったです。

これからのじたいは私たちが国を守っていくんだから昔の人があじわったこと、今爆発先生に教えてもらったことを必和生かして「家族に話す」、「友達に話す」などをして、

この現実を頭に入れていかなことからは活動をしていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

人が人ではなくな、してしまうような、とても
恐しく、みじめな武器だと思いました、
そしてこの原爆の恐しいということも後世に
伝えてゆきたいと思ひます。

原爆では中心部がなんと1万度という
現実とは思えないほどの熱さです。池田さん
のお父さん義三さんが資料館で一言「きれいだな」
が僕の心、大にひびきました。原爆を体験
した人が今高齢になり、今日のように話を聞けるの
が、少なくな、としまし中で、貴重な話を聞くことが
でき、よかったです。エラゲイは乗組員の
一歩木たけの母親を知り、とおっしゃいました。僕は
原爆の名前が自分の名前になるのはいやだな
と感じます。義三さんはなせ原爆の中心部が
地に近いのに、放射能をあびながらたのが
疑問に思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

声かて強弱をつけてお話ししてくれたので、
とても分かりやすかったです。

私は「広島に原子はくたんをおとす」
ということだけを思っていたけれど、

「広島相生橋におとす」と具体的に
おどろきました。

音はヒカッと光るだけではないと思って
いたけれど、あんなに大きな音だったと知れ
てよかったです。

中心温度100万度なんて想像もつか
ないくらいです。

この原爆先生をきっかけにますます
広島に行きたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生のお話を聞いて、原爆で一瞬にして日常を失ってしまった絶望感、目の前にいる人を助けたくても助けられないもどかしさ、灰色の世界やまるで人ではないような人々の姿を目の当たりにした恐怖に耐え、自分の任務を全うして生きぬいたよしぞうさんはすごい方だと思いました。

原爆がおそろしいことは知っていましたが、広島^の街が真赤に燃える様子や体の内臓までも焦げて炭になった人間・生きていても体の皮がはがれ肉や骨がむき出しになった人間など私たちは想像もできないほどおそろしい被害があったことが改めてわかりました。

原爆で街や人が焼かれたほかにも熱線・衝撃波・放射線があり、放射線によつて今でも原爆症に苦しむ方々がいると思うと原爆の影響はとてつ大きいものだと思いました。

今回、私たちが原爆先生にお話を聞いたように、原爆を経験した人(そのご家族)から教えてもらうのは貴重な経験だと思うので、これからも原爆を知らない世代の人々に語りついでいく必要があると思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

衝撃波は毎秒440mで(音速は毎秒340m/秒)だというのが分かりました。原爆がどれだけおそろしいのか、よく分かりました。

原爆資料館の中の、展示されているのを本人が見たとき、「きれいな」
「る」と言、たというのに私は、これよりも、と痛々しくつらかったな、と思いました。

火荒けてしま、た人口が大ぜいいて、自分達の役目をやるのはすごいし、自分達もけがしてて痛いのに、自分達より重症の人達がたくさんいて、その中には、せくな、ている人口もたくさんいて1人でも多く救いたい、という思いがすごくわかりました。
伝わりました。

ひる、か、はか、れていてとてもつらい人口を
目の前にしてまた生きている人口を助ける、という思いは大切だと思いました。(せくな、っていたとしても火葬する)

一人一人の命を大切に、助け合うのは本当に大切だと分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、昔から原爆については知っていたけれど、実際に被害を受けた人の話を聞くのは初めてだったので、とても緊張しました。私は広島原爆が大きいがとても大きく、太陽よりも表面温度が高いのに、想像もつかない位のおぼえました。いつも学校や塾では言葉としてしか伝わらないものを、体として伝わった気がしました。また、最後に「よしぞ」さんの手紙に書かれていた通り、いくら被爆者やしたからとしても、原爆は今ではあられもない、その時しか感じられないんだな、と深く思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

感想
心

- ・話のテンテンがリアルで生々しくて話の内容に引きずり込まれた
- ・時間差でおそってくる恐怖(?)
- ・それらを発生させる文章力とかが凄いい
- ・90分とかあきたらうとうとうとか思ったけど金々退屈しなかったしもっと聞きたい(思来)
- ・あちためて平和の尊さと切迫を考え直した。
- ・原爆のイメージが変わった(ゆるな意味で)
- ・先生の見えないうしろでよく精神が保っていることがすごい



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回 原爆先生の話をきいて、初めて、衝撃波の速さが音速よりもはやくてとがわかりました。

そしてなんとでしていったキノコ雲がなぜあんな形になる理由をはじめでしりました。

(原爆先生の) 叔父はあんなのだと実感しました。理由は、自分のことだ。あったのに、川の人々をいやでもたおけて、他のみんなしかんばっていったからです。

しかし、なぜ4ベットの母の名前をばけけき後援の名前にしたか疑問に思いました。

7000℃と聞いてのが太陽の表面温度よりも、高いことがわかりました。そして、太陽よりもあつかったら、写真を見せてもら。たぶらうに、

黒い影となることになるとかかいます。

このように、原爆先生は、なにかに例えて教えてくれたのです。ものすごくわかりやすい説明がけ。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原子爆弾は太陽より熱くなると知った。
原爆によてできるまの雲は、原爆の爆発によ
熱で爆発した場所が真空になり、そこで上昇気流の
がおこり、水などが、がれきと一緒にまい上がったからを
わかった。

第五福丸丸事件で、舟員が、夜なのに昼のように
明るかったと言っていたが、原爆は太陽以上に熱く
なると知り、明るくなった理由が理解でき
た。

原爆は人を一瞬間でけしてしまふといふことは聞い
たことがあるが、人をゆててしまふたり、ヤけどにより生きてい
のに皮がむけてしまふと知った。

やはり原爆はこわいと思つた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この特別授業を受講して、
改めて原爆のおそろしさに
ついて思い知らされました。
また、原爆についてのくわしい
説明も聞くことができ、
よかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の話しを聞いて授業ではなかった
原子爆弾はコード9632m、約4kmは離れた
ところから投下したということや投下条件、
投下後どうなったのかなどいろいろな話しを
聞いて、原爆という兵器はおそろしいなと思
いました。その中でも話しを聞いて一番よけま
的だったのは「元安川に真赤になった死体で
泳ぐさまを見た」ということです。なぜなら死体か
元安川にいつか川にうま、ていると考えると
ぞくぞくとすばとおそろしいからです。また
人や動物が一瞬間で死んでしまう3000℃という
高温だったと聞いてびっくり、たまたま絶対に
プールや冷水にとびこみたいと思いました。
ぼくは今、平和な世界にいるけれど昔はとて
も、ざんくいな世の中で、戦争をしてアッけて
いたと今では考えられなくらいの時代な
だなと原爆先生の話しを聞いて思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の授業で、広島に落ちた原爆の生々しさをおろそかには出来ませんでした。
 7000℃の7年ほど、40億ボルトの電圧が降り注いだ。本当に一瞬のようには、たかさんの人が死んでしまったことは本当にむかしの事だと思いましたが、
 自分が思っていた以上に悲しい現実でたかさんの被害者が「あつてしまったこと」が
 すごく分かりました。太陽より1000℃高い球状体になったのは、思ってたより
 激しいのが分かりました。また、1しゅんて死んでしまった人も、長い間原爆症
 と戦っている人も、一しゅんではないうつて何日か何時間か、かけて
 苦しんでた人も本当に2度と起って来ないと思いましたが、
 私が一番心に残ったのは、「おれは生きてる」です。おれさんが博物館で
 被害者の女性を見て、言葉が通じなくて、生々しさを被害者の
 悲しいおれさんが「おれは生きてる」実際には体験してないけれど
 けい人は「先生のおれは生きてる」をおろそかには出来ませんでした。
 次の世代にうつすおれは生きています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこウ

表

名前は裏面に記入してください

はたしを まりにするうちにいけん
 じゆかがおちたらどうしたら
 ておもつてしまった。
 おんたけいんはよくかまたら
 人生が おちつてしまうなと
 おもつたからおちて
 せんえうあやんまりにいけん
 いとおもつた。
 おちたのいけんはまりにいけん
 はたかがまたらいけんに
 しんごしてしまうなとおもつた。
 いままで死ぬとゆうことか
 んじなかつたけどこのはた
 しをまりにいけいぬてしぬ
 とおもつた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、自分の思い
いたよりもおそろしいかなんだと分かりました。

原子爆撃時に「前」があることばかりでしたが、
広島に落とされたのは「トルボム」だということも分かり
ました。

原爆のおそろしさを人にきかすたいと思いました。
それと、原爆が「真空地帯」ができること、表面温度
が太陽よりも高いことが知れました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今まで原爆は単純に怖いものとしか思っていませんでした。ですが、今回実際に被爆した人の物語などを聞いて、身震いしてしまうほどおそろしかったです。

特に、池田義三さんが兵隊として被爆した人を運ぶところを想像できないくらいの怖さを感じました。また、一つ一つの感触や目に映った光景をすべてリアルに書かれているので、余計におそろしく感じました。

他にも、原爆の威力を知ったときは、本当におどろきました。

特に、太陽の温度(6000℃)よりもあつい原子爆弾(7000℃)が地上から600mの位置にあると考えるだけで怖かったです。

また、原子爆弾が投下されたしゅん間にコンクリートに座っていた人が一しゅんで消え、かげとなって残ったという話も怖かったです。

このような出来事は、自分が初めて知ったことなので軽いことではなく

档に重いことだということを次の世代へ継承していく必要が

あると心から思いました。このような体験をしたことで悲しい気持ち

にもなりましたが、とても良い経験だったと思いました。二度とこのように

悲しいことにならないために国際平和を維持していくことが大切だと

知りました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

(表)

名前は裏面に記入してください

私は原爆がとて温度が高いのは知っていたけれど、太陽よりも温度が
高いというのを知らなかった。また原爆地には人が一人も消えては
うのは、落ちてから15分も経たないで死んでしまった。あの瞬間にいた人
も、二度と来ないのは本当に苦痛だと思ってる。また、15分経たずに暮ら
すのに、それを予知もなく、急に原爆を落とされて、生活を壊されてしまうのは
とても辛いことだと思ってる。見ているだけでも辛いことです。また、あの時
命令を出されて、助けた人は助けられなかった。あの時は本当に辛いと思
います。どうでも泣いて、下がるだけでも辛い人だと思ってる。多分私達は
原爆に合ったかたと思ってる。死んでしまった方が良かった。あの人は
思ってるけれど、私も死んでしまえば、かえって命令をこなして、やるべき
のは本当に辛いと思ってる。また、あの人は原爆症で苦しんで、今も
とても苦しんでいる人がいると思ってる。本当に辛いことだと思ってる。
また原爆症を差別されてしまうのが、かえって辛いと思ってる。原爆を落とされて
しまったのは仕方ないことだ。差別は辛いことだ。でも、それを改めたいと思ってる。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

当時の非難さと、原はくのかを知りました。そして、食の人
 々が、どなたか食が、住まいにじゃらじつしているかが目に見
 えまうるので、昔の人々はいろいろなかみをもっているの
 が感じました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆がどんなにおそろしいか分かりました。

私が思っていたよりもはるかにおそろしか、たずあ

「くさ聞」しても、自分の体験にないので実感があ

きません。

きっと、私があ立場だったら、きっとたえきれない

と思います。

でも、九日間もつらい思いをしつづ、

のりにえられたのは、とても重たいことだと思

います。

「7000°の少年」とは「7000°のリトルボーイ」

ということだ」と、分かりました。

日本がやうなつ原爆が落とされた国で

どんなにおそろしいものか伝えることば

年が重なるにつれ、少なくなると思っています。

でも、今回私たちが実際に聞いたこと

を、後の世代にも伝えていきたく

です。